

特定活動（EPA（経済連携協定）に基づく看護師、介護福祉士候補者含む）	人
身分に基づく在留資格（永住者、日本人の配偶者、定住者等）	人
留学	人
その他（ ）	人

③ 介護関連保有資格	人 数
介護福祉士	人
実務者研修相当	人
初任者研修相当	人
資格なし	人

※実務者研修相当：旧ヘルパー1級、介護職員基礎研修修了者含む
 初任者研修相当：旧ヘルパー2級修了者含む

④ 雇用形態	人 数
正社員	人
短時間正社員	人
契約社員（有期労働契約）	人
非常勤職員	人
パートタイム労働者・アルバイト	人
派遣職員	人

※短時間正社員：所定労働時間が短い正社員
 非常勤職員：正社員と勤務時間数が同じ
 それ以外はパートタイム労働者に記載

質問4 外国人介護職員を採用する理由は何ですか【複数回答可】

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 優秀な人材を確保するため | <input type="checkbox"/> 真面目で熱心な人が多いため |
| <input type="checkbox"/> 利用者へのよい刺激を見込んで | <input type="checkbox"/> 職員へのよい刺激を見込んで |
| <input type="checkbox"/> 人材育成の見直しの機会のため | <input type="checkbox"/> 人件費の効率化を図るため |
| <input type="checkbox"/> マンパワー不足解消のため | <input type="checkbox"/> 異文化の発見、国際交流の促進のため |
| <input type="checkbox"/> 社会貢献・国際貢献のため | |
| <input type="checkbox"/> その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください） | |

質問5 外国人介護職員を雇用する具体的なきっかけがあればご回答ください。【複数回答可】

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 国・県等のモデル事業の案内 | <input type="checkbox"/> 大学・専門学校等からの紹介 |
| <input type="checkbox"/> ハローワークからの提案・紹介 | <input type="checkbox"/> 人材サービス企業、監理団体等からの提案・紹介 |
| <input type="checkbox"/> セミナー等で話を聞いて | <input type="checkbox"/> 他の事業者から話を聞いて |
| <input type="checkbox"/> その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください） | |

質問6 外国人介護職員の雇用に当たっての相談先は、どこが多いですか【複数回答可】

- | | | |
|--|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 出入国在留管理庁 | <input type="checkbox"/> 労働局（ハローワーク・労働基準監督署含む） | |
| <input type="checkbox"/> 上記以外の国の機関 | <input type="checkbox"/> 地方自治体（県・市） | <input type="checkbox"/> 金融機関 |
| <input type="checkbox"/> 商工会議所 | <input type="checkbox"/> 他の経営者・事業者 | <input type="checkbox"/> 行政書士 |
| <input type="checkbox"/> 人材サービス企業 | <input type="checkbox"/> 監理団体 | <input type="checkbox"/> 登録支援機関 |
| <input type="checkbox"/> 相談の必要がないため、相談していない | | |
| <input type="checkbox"/> 適当な相談先がないため、相談していない | | |
| <input type="checkbox"/> そのほか（ ） | | |

質問7 外国人介護職員をどのように募集しましたか【複数回答可】

- 自社で直接
- ハローワーク、外国人雇用サービスセンター等公的機関を通じて
- 所属する同業者団体や業界団体、組合等（介護・医療の全国団体の支部を含む）を通じて
- 民間の職業紹介業者を通じて
- 労働者派遣事業者を通じて（外国人介護職員を派遣労働者として受入れ）
- 監理団体を通じて（技能実習生の受入れ）
- 大学、専門学校等を通じて
- 自社従業員、取引先、知人等からの紹介
- その他（ ）

質問8 外国人介護職員の採用時及び採用後（経年後）について、事業所の職員の反応はいかがですか（いかがでしたか）

- （採用時）好意的に受けとめている職員が多い→（採用後）好意的に受けとめている職員が多い
- （採用時）好意的に受けとめている職員が多い→（採用後）好意的に受けとめている職員が少ない
- （採用時）好意的に受けとめている職員が少ない→（採用後）好意的に受けとめている職員が多い
- （採用時）好意的に受けとめている職員が少ない→（採用後）好意的に受けとめている職員が少ない
- 以上のどれにも判断できない
- 不明

質問9 外国人介護職員の採用時及び採用後（経年後）について、サービス利用者の反応はいかがですか（いかがでしたか）

- （採用時）好意的に受けとめている利用者が多い→（採用後）好意的に受けとめている利用者が多い
- （採用時）好意的に受けとめている利用者が多い→（採用後）好意的に受けとめている利用者が少ない
- （採用時）好意的に受けとめている利用者が少ない→（採用後）好意的に受けとめている利用者が多い
- （採用時）好意的に受けとめている利用者が少ない→（採用後）好意的に受けとめている利用者が少ない
- 以上のどれにも判断できない
- 不明

質問 10 外国人介護職員の雇用に関し、課題と感ずる部分がありますか（ありましたか）【複数回答可】

- 日本人介護職員とのコミュニケーション
- 他の外国人介護職員とのコミュニケーション
- 利用者及びその家族等とのコミュニケーション
- 利用者及びその家族等の不安感
- 日本語文章力・読解力の不足（介護記録の作成等）
- 外国人介護職員の仕事への取り組み方
- 介護技術等の理解
- 外国人介護職員の宗教や生活習慣等への対応
- 外国人介護職員の資格取得支援や研修（日本語指導者の確保含む）
- 外国人介護職員の精神的なサポート
- 外国人介護職員への生活環境の提供（住居の確保等）
- 地域社会の理解、地域社会との共生
- 在留資格の手続き（更新含む）
- 在留資格により、就業期間や就労時間が制限
- 離職率の高さ
- 外国人介護職員の受け入れに係る費用
- 外国人介護職員の待遇・賃金
- 外国人介護職員受け入れに関わる関係機関との連携
- 課題はほとんどない
- その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください）

質問 11 外国人介護職員が困っていることや不安に感じていると思われる部分がありますか（ありましたか）

【複数回答可】

- 日本人介護職員とのコミュニケーション
- 利用者及びその家族等とのコミュニケーション
- 他の外国人介護職員とのコミュニケーション
- 地域住民とのコミュニケーション
- 介護記録の作成等
- 日本での生活習慣等への対応
- 資格取得や研修
- 日本語学習
- 介護技術等の理解
- 待遇・賃金
- 外国人介護職員の家族の日本での生活
- 困っていることや不安に感じていることはほとんどない
- その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください）

質問 12 外国人介護職員を雇用して良かった点をご記入ください

質問 13 外国人介護職員の採用等に新型コロナウイルス感染症はどのような影響がありますか（ありましたか）

【複数回答可】

- 採用活動に支障が出た
- 採用予定者が入国できなかった（できていない）
- 外国人介護労働者が帰国した（帰国したまま来日していない）
- 外国人介護職員が帰国できなくなった（できていない）
- 外国人介護労働者が離職した
- 外国人介護労働者を雇えなくなった
- 衛生管理の対応説明に苦慮している
- 外国文化の違いに苦慮している（感染予防のためのプライベートでの制限等）
- 日本人の採用が進んだ結果、外国人介護労働者の採用を控えた（控えている）
- 外国人職員を雇用していない（採用の予定もない）ため、影響はない
- 外国人職員の雇用（雇用予定）はあるが、特に影響はない
- わからない
- その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください）

質問 14 今後の外国人介護職員の採用に対する考え方に最も近いものを1つ選んでください

（新型コロナウイルス感染症の影響による出入国の制限がないと仮定してご回答ください。）

- 介護福祉士や初任者研修等の有資格者であれば採用したい
- E P A（経済連携協定）に基づく受け入れであれば採用したい
- 技能実習制度に基づく受け入れであれば採用したい
- 特定技能制度に基づく受け入れであれば採用したい
- 外国人留学生であれば採用したい
- 日本人の配偶者などの永住者等であれば採用したい
- 日本語を話すことができるのであれば採用したい
- 資格等に関わらず積極的に外国人介護職員を採用したい
- 外国人介護職員は採用したくない
- わからない

⇒質問 16 にお進みください

⇒質問 15 へお進みください

⇒質問 16 へお進みください

質問 15 今後、外国人介護職員の採用を控えたいと考えている理由は何ですか【複数回答可】

- 日本人介護職員とのコミュニケーション
- 他の外国人介護職員とのコミュニケーション
- 利用者及びその家族等とのコミュニケーション
- 利用者及びその家族等の不安感
- 日本語文章力・読解力の不足（介護記録の作成等）
- 仕事への取り組み方に課題がある
- 外国人職員の宗教や生活習慣等への対応
- 外国人職員の資格取得支援や研修

- 外国人介護職員の精神的なサポート
- 外国人介護職員への生活環境の提供（住居の確保等）が難しい
- 外国人介護職員の受け入れに係る費用
- 外国人介護職員の待遇・賃金
- 外国人介護職員受け入れに関わる関係機関との連携
- 外国人介護職員に対する情報量の不足
- 外国人介護職員の精神的なサポートが難しい
- 介護職員が充足している
- 日本人の介護職員確保を優先している
- 外国人介護職員採用に対する不安
- 在留資格の手続き（更新含む）に費用や労力がかかる
- 失踪などのトラブルが生じた
- その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください）

質問 16 外国人労働者の雇用にあたり、行政等にどのような支援を希望しますか。又は、どのような支援があれば新たな雇用や雇用の継続を検討しますか。【複数回答可】

- 外国人雇用に関する制度・手続の相談
- 行政書士、社会保険労務士等の専門家の紹介
- 研修会等への講師の派遣
- 地域社会との交流・共生に向けた支援
- 外国人職員への通知文書、生活情報冊子等の多言語化
- 特にない
- その他（次の枠内に、具体的な内容等をご記入ください）
- 外国人雇用の仲介又は仲介事業者の紹介
- 日本語学習支援
- 外国人職員への生活環境の提供（住居の確保等）
- 他事業所の外国人材活用事例の紹介
- 外国人職員や家族の日本での生活に対する支援

質問 17 外国人介護職員の受け入れに関する御意見や要望等があれば、自由にご記入ください

設問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。